

# 「富山県企業と副業・兼業人材の交流会」

専用 HP : <https://job-suishin.jp/fukugyoevent2022/>

日時: 2022年3月7日(月)/日本:17:00～

司会: 富山県商工労働部 労働政策課 雇用推進班 山口 祐輔



## 第1部: 講演会 17時～18時05分

16:30



17:00 主催者関係者挨拶

・富山県商工労働部労働政策課長 山科 雄志



17:05 副業・兼業という新しい働き方

・パーソルキャリア株式会社

タレントシェアリング事業部 i-common 統括部

地域活性支援室 部長

鈴木 健一（すずき けんいち） 様

【全国の副業・兼業人材活用の最新動向】



<内容抜粋>

新型コロナウイルス感染拡大による事業構造の変化より、各企業は、急速に変化する現状への適応を問われています。企業は様々な経営課題に直面する中、経営課題解決の一つとして副業・兼業人材の活用を注目しています。“地方副業”は、2020年に急増した新しいマーケットとなっており、「自身のスキル・経験値を向上させたい」「地方創生に貢献したい」と思う、副業・兼業人材が増えています。

①必要な技術・ノウハウ人材の確保、②新規事業・社内変革、③資金と時間の効率化、④柔軟な人材活用、こういった点で企業は副業・兼業人材を求めており、副業・兼業人材の活用の事例は少しずつ増えてきています。

17:20 【富山県における副業・兼業就労側】体験談シェア

・富山県女性活躍推進コンサルタント

永合 由美子（なごう ゆみこ） 様



<内容抜粋>

富山県庁では、令和3年度4課にて副業人材との協業を実施され、永合様は、富山県女性活躍推進課の仲間として、現在も業務継続中です。

お二人のお子様を育てながら、ライオン株式会社等で活躍されていた永合様より、富山県庁の副業人材として応募された経緯や協業内容、課題、反省点などを語っていただきました。

17:35 【富山県における副業・兼業人材受入企業側】体験談シェア

・株式会社アイペック

代表取締役社長

東出 悦子（ひがしで えつこ） 様

【非破壊検査、調査、診断で橋梁や構造物などの社会インフラを守る老舗企業】



<内容抜粋>

富山市による実証実験への応募をきっかけに、「AI カメラを使った交通量調査サービス」のリリースを目的に新規事業に取り組むことを決めたものの、社内リソースだけでは、課題解決に至りませんでした。

そのような中、富山県プロフェッショナル人材戦略本部による、副業・兼業人材との協業による解決を提案いただき、非常に素晴らしい方と巡り合えました。1年間協業させていただき、無事に新規事業をリリースできました。

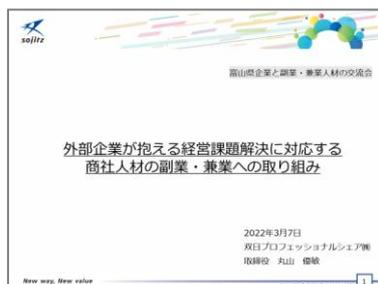
17:50 外部企業が抱える経営課題解決に対応する商社人材の副業・兼業への取り組み

・ 双日プロフェッショナルシェア株式会社

取締役

丸山 優敏 (まるやま まさとし) 様

【設立の背景と事業概要】



<内容抜粋>

①少子化による労働力人口の減少、②会社と社員の関係性の変遷、③新しい人材市場の誕生、④ジョブ型や副業に対する政府方針、これらを受け双日株式会社では、副業可能なジョブ型の働き方をしたい社員で形成する「双日プロフェッショナルシェア株式会社」を設立しました。

新しい働き方の推奨、支援をする双日グループは、令和4年1月1日の日本経済新聞にて「第2のキャリア 35歳から」という見出しで特集され、注目を集めています。

## 第2部：交流会 18時15分～20時

18:00



18:15 富山県副知事メッセージ

横田 美香（よこた みか）

18:20 富山県企業紹介 1分×24団体（下線企業はLive説明。他は動画にて）

※番号①から⑯までがLoino求人あり企業

①魚岸精機工業株式会社

②株式会社グラフ

③株式会社サンテン・コーポレーション

④株式会社就活ラジオ

⑤十全化学株式会社

⑥医療法人真生会

⑦センダン電子株式会社

⑧大栄建材株式会社

⑨立山科学グループ

⑩株式会社チューエツ

⑪株式会社トライエッジ富山

⑫株式会社ハナガタ

⑬株式会社フジタ

⑭株式会社丸八

⑮株式会社モリタ

⑯株式会社湾乃幸

⑰朝日印刷株式会社

⑱黒田化学株式会社

⑲黒谷株式会社

⑳有限会社ゼフィール

㉑株式会社富山育英センター

㉒一般財団法人富山勤労総合福祉センター 呉羽ハイツ

㉓北辰工業所－食器工房

㉔北陸電気工業株式会社

18:50 富山県企業と参加者（副業・兼業人材）の交流

19:55 閉会の言葉

20:00 終了

◆副業・兼業人材応募者数

約 200 名

◆参加者数

第 1 部 191 名（富山県内企業関係者、副業・兼業人材合計）

第 2 部 116 名（副業・兼業人材のみ）